

発行 / 調布市環境部ごみ対策課 〒182-0031 調布市野水 2-1-1 クリーンセンター
TEL:042-306-8781 FAX:042-368-9921 E-mail:gomitai@city.chofu.lg.jp

温室効果ガスと地球温暖化

近年、地球上で二酸化炭素（CO₂）などの温室効果ガスが増え、「地球温暖化」が進んだ結果、気候変動による豪雨や猛暑、山火事や干ばつの長期化など、大規模な気象災害が世界中で発生しています。



未来の地球環境を守っていくため、世界中のみなさんが力を合わせて温室効果ガスを減らしていくことは、世界中すべての人が幸せに暮らしていくための目標「SDGs（持続可能な開発目標）」でも重要な課題となっています。



ES・ディー・ジーズ SDGsについて

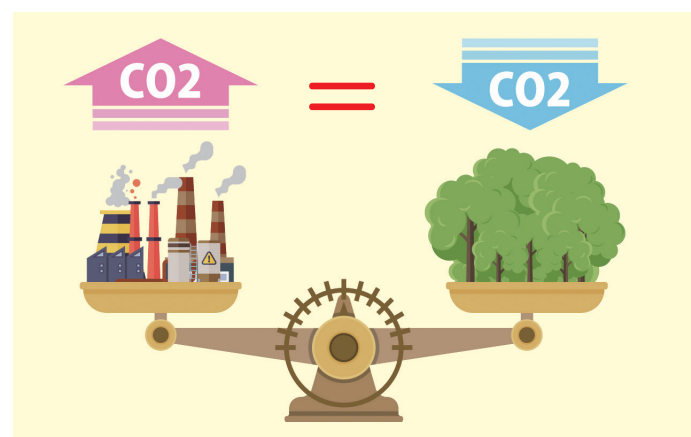
カーボンニュートラルって知ってる？



地球温暖化を防ぐためには、温室効果ガスを「出さないこと」が一番の近道ですが、日常生活のあらゆる場面で温室効果ガスは発生しています。



そのため、温室効果ガスをなるべく出さないようにみんなが工夫しつつ、それでも発生してしまう分は森林や海洋に吸収してもらうことで、発生する分と吸収する分が同じになる、「カーボンニュートラル」な社会を目指す必要があります。



調布市では、2050年までに市内から排出される二酸化炭素（温室効果ガス）がカーボンニュートラルになることを目指す「ゼロカーボンシティ」を宣言しています。

3R活動でカーボンニュートラルを目指そう！

プラスチックなどのごみが燃やされてしまうとき、温室効果ガスが大量に発生します。ということは、「ごみを減らす」ことは「温室効果ガスを減らす」ことにつながっていきます。温室効果ガスを減らすため、3R（Reduce（リデュース） Reuse（リユース） Recycle（リサイクル））活動に取り組んで、みなさんの身の回りのごみを減らしてみましょう！



調布市ごみ減量・リサイクルキャラクター
リサッチョ

次のページで3R活動について紹介します！



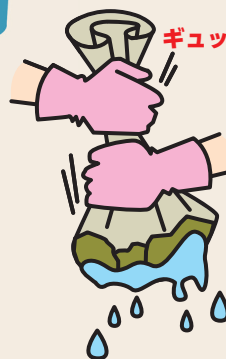
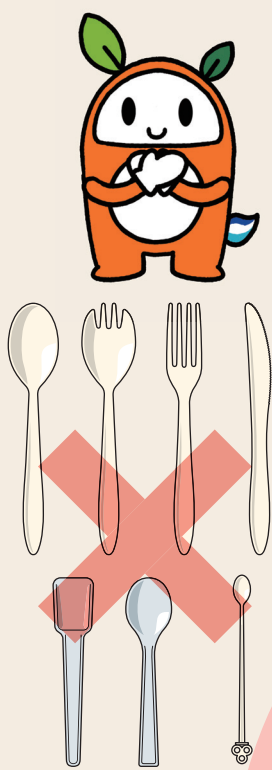
①リデュース (Reduce)

ごみを発生させない 出さない！

スリーアール なか もっと たいせつ
3 Rの中で最も大切なことは「リデュース」です。

ごみになってしまうむだなものを無くせば、燃やすごみが減り、
限りある資源を守ることに繋がります。

- 食べ物に必要なものをだけを買う、食べきれる分を残さず食べることで、食品ロス※を減らそう
 - プラスチックのフォークやスプーン、レジ袋を断ろう
 - 生ごみを出すときはギュッと絞って軽くしよう など
- ※食品ロス：まだ食べられるのに捨てられてしまった食べ物



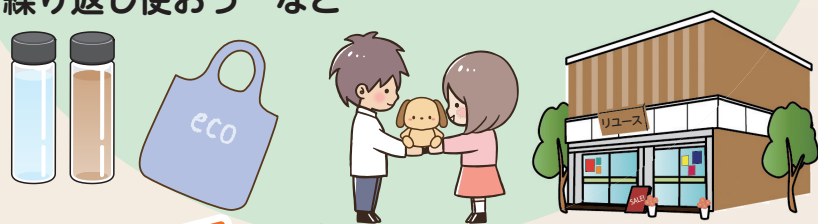
②リユース (Reuse)

繰り返し何度でも 使おう！

「リデュース」の次に大切なことが「リユース」です。

要らなくなった服やおもちゃなど、まだまだ使えそうなものは捨てずに譲り合い、繰り返し使うことで、ごみとして出されるのを食い止める取り組みです。

- 要らなくなったものを、必要としている人に譲ろう
- フリーマーケットやリユースショップを利用しよう
- マイボトル・マイバッグを持ち歩く、シャンプーボトルを繰り返し使おう など



みんなで
めざ
目指そう！

③リサイクル (Recycle)

再び資源として 活用しよう！

リデュースやリユースに取り組んでも、どうしても要らなくなってしまうビンやカン、紙やペットボトルは、もう一度資源に戻し、新たに製品をつくる「リサイクル」に取り組むことで、ごみを減らし、環境を守っていく必要があります。

- 飲み終わった後のビンやカン、ペットボトルは水で中をゆすごう
- リサイクルできるものはルールを守って分別し、決まった収集日に出そう
- 買ったお店に容器を戻せる場合は、お店に返そう など



ごみの少ないゼロカーボン都市・調布

これらの3Rに取り組んで、カーボンニュートラルな社会を目指すためには、ひとりひとりの行動が欠かせません。みなさんの友達、先生、家族や地域と調布市が力を合わせて、ごみの少ない、美しい調布市の環境を未来に残していきましょう。

